

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名				
臨床はりきゅう学13				
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名	実務経験
鍼灸学科・夜間部	3年	3期	大島 恒	
分野区分	教育課程		講義形式	単位
専門分野	臨床はり学 臨床きゅう学		座学	1
科目概要				
解剖学、生理学、病理学、臨床医学各論、臨床医学総論で学んだ知識を整理し、臨床に用いられるレベルにまで高めていく。				
56				
目標				
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標	鍼灸の適応判断に関する知識を身に付ける。 ここでは、感染症、消化管疾患、肝・胆・膵疾患、呼吸器疾患、腎・尿器疾患、内分泌疾患、代謝・栄養疾患、整形外科疾患、循環器疾患、血液・造血器疾患、神経疾患、リウマチ性疾患・膠原病、などの鍼灸適応疾患を理解し、判断が出来るようにする。			
	西洋医学的な疾病の概念を全般的に理解し、類似した症状を示す疾患についての的確な鑑別ができるようになる。			
到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)				
136				
履修に必要な予備知識や技能				

解剖学、生理学、病理学で学んだ基礎医学の知識にもとづいて、臨床医学各論、臨床医学総論で学んだ疾患の病態を深く理解する。

教科書・参考書							
解剖学、生理学、病理学、臨床医学各論、臨床医学総論でもちいた各教科書のほか、講義の資料は授業中に配布する。							
受講上の注意							
授業は配布した資料に基づいて進めていく。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100

令和4年度 授業計画書(シラバス)

回数	授業内容	教科書	教材・持ち物
第1回	腎不全②	プリント	配布プリント、筆記用具
第2回	蓄尿と排尿	プリント	配布プリント、筆記用具
第3回	身長の変異と成長ホルモン	プリント	配布プリント、筆記用具
第4回	甲状腺ホルモンとその分泌異常	プリント	配布プリント、筆記用具
第5回	副腎皮質ホルモンとその分泌異常①	プリント	配布プリント、筆記用具
第6回	副腎皮質ホルモンとその分泌異常②	プリント	配布プリント、筆記用具
第7回	カテコラミンとその分泌異常	プリント	配布プリント、筆記用具
第8回	糖尿病とその合併症①	プリント	配布プリント、筆記用具
第9回	糖尿病とその合併症②	プリント	配布プリント、筆記用具
第10回	期末試験		筆記用具
実務経験と本講義との関連について			
メールアドレス			
ooshima-t@nihonisen.ac.jp			

シラバスの記入について

実務経験

本科目に関連のある実務経験をお持ち場合は○を入力してください。
○の場合は下部の「実務経験と本講義の関連について」欄に詳細を入力いただきます。
※教授経験は実務経験に含まれません。ご注意ください。

科目概要

柔整師、鍼灸師になるにあたり、この授業の必要性や、概要について簡潔にご記入ください。
左記は今年度、記載いただいた内容を掲載しております。

目標

<一般目標>

本授業科目を履修することで期待される成果をご記入ください。

(例) ~できるようになるために、~の能力を修得する。

~できるようになるために、~の技術を身に付ける。

※[本校シラバス作成ガイドライン](#)をご確認ください。

<到達目標>

一般目標を達成するために、知識・技能・態度面においてどのようなことができるようになることが望ましいかをご記入ください。

・付番をして箇条書きでご記入ください。(1.、2.)

・具体的にご記入ください。(~ができる、~が言える)

・現実的な内容でご記入ください。→学生はSBOを読むことにより、その授業における学習のポイントをつかむことができます。

※[本校シラバス作成ガイドライン](#)をご確認ください。

履修に必要な予備知識や技能

科目の修得にあたり、必要な予備知識・技能・心構えなどをご記入ください。

教科書・参考書

授業で使用する教科書をご記入ください。

また、参考書がありましたらご記入ください。

受講上の注意

受講にあたり、予習、持ち物、服装、態度等、学生に伝えることがありましたらご記入ください。

成績評価方法

本授業の評価割合を合計が100になるように設定してください。
評価方法について詳細・留意点がある場合は下段の空欄に記載してください。

--

令和4年度 授業計画書(シラバス)

コマシラバス

<授業内容>

各回の授業スケジュールと内容の概要が分かるようにご記入ください。
小テストやチェックテストを行う場合も併せてご記入ください。

<教科書>

上段の「教科書・参考書」欄に記載した教材の該当ページを記入してください。

<教材・持ち物>

上記教材以外に用意するものがあれば記入してください。
白衣、患者着等もこちらに記入してください。

実務経験と本講義との関連について

※こちらは、上段の**実務経験**欄を○とした方のみご記入ください。
実務経験を活かして授業を行う際に、どのような実務経験を持つ教員が、どのような授業を行うかを記載します。実務経験の長短は不問で、過去の経験でも構いません。
(例)△△に3年間携わった実績を踏まえ、◆◆の実務者の観点から、○○について講義する。

メールアドレス

学生が授業で分からないとき等に質問できるようqihonisen.ac.jpのメールアドレスを記載いたします。

回	日付A
第1回	2021-06-25
第2回	2021-07-02
第3回	2021-07-09
第4回	2021-07-16
第5回	2021-07-30
第6回	2021-08-06
第7回	2021-08-20
第8回	2021-08-27
第9回	2021-09-03
第10回	2021-09-10

令和4年度 授業計画書(シラバス)

日付B	授業内容	変更点、変更理由
2021-06-25	腎不全②	
2021-07-02	蓄尿と排尿	
2021-07-09	身長の変異と成長ホルモン	
2021-07-16	甲状腺ホルモンとその分泌異常	
2021-07-30	副腎皮質ホルモンとその分泌異常①	
2021-08-06	副腎皮質ホルモンとその分泌異常②	
2021-08-20	カテコラミンとその分泌異常	
2021-08-27	糖尿病とその合併症①	
2021-09-03	糖尿病とその合併症②	
2021-09-10	期末試験	